

農林水産省 MAFF

横浜植物防疫所

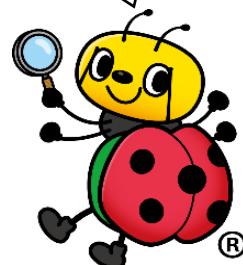
Yokohama Plant Protection Station

植物防疫所は、
植物の病害虫の被害から
日本の農業と緑を守ります。

植物防疫所の業務内容

- 海外からの病害虫の侵入を防いでいます。
- 国内の病害虫のまん延を防止しています。
- 病害虫の侵入・まん延防止のため、調査研究を実施しています。
- 病害虫のない安全な日本産農産物の輸出に貢献しています。

植物防疫所って
どんなところ？



植物防疫所公式キャラクター
ぴーきゅん

勤務地・転勤

5本所、16支所、34出張所が勤務地になります。
採用後は、1つのポストに概ね2~3年といった
サイクルで、上記の勤務地及び
農林水産省本省等への人事異動があります。
(異動のたびに転居を伴うわけではありません)

職員数

※令和7年度現在

- 行政系 104名（行政区分）
- 技術系 985名（農学・化学・林学区分）

昇任制度

行政系：係員→係長→課長補佐→課長→部長
技術系：係員→主任→次席→統括→部長→所長

先輩からのメッセージ

私は、羽田空港に海外から航空貨物として輸入される植物等の検査に従事しています。

羽田空港には、世界各国から苗、種子、切花、生果実、野菜、穀類など様々な形態の植物が輸入されています。なかには初めて見る植物もあるため、植物を傷めないように細心の注意を払いながら、病害虫が付着していないか植物の細部まで慎重に検査を行っています。

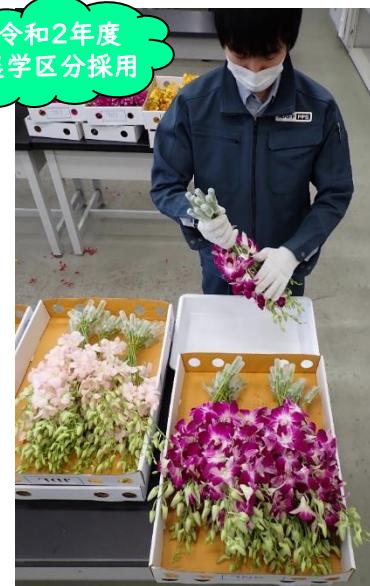
検査で虫が発見された場合には、この虫が何者か確認するため、直ちに顕微鏡で特徴を一つ一つ確認します。この確認結果は植物の合否判定に反映されるので、自分が確認した結果は先輩の見解を伺いながら慎重かつ的確に判断しています。

これら業務に必要な知識や技術は、採用後に受講する各種研修で習得できますが、日々の業務を通じた先輩からの教授や、同僚との情報共有を通じて、自己研鑽に努めているところです。

私は、植物の輸入の水際で日本の農業を守るという植物防疫所の仕事にやりがいを感じています。植物防疫所は働き甲斐のある職場です。

皆さんと一緒に働くことを楽しみにしています。

令和2年度
農学区分採用

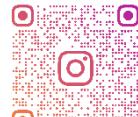


勤務先【横浜植物防疫所 羽田空港支所 航空貨物検疫担当】

お問い合わせ先

〒231-0003 神奈川県横浜市中区北仲通5-57
横浜植物防疫所総務部庶務課人事第1係
TEL 045-211-7150
✉ syokubou_saiyou@maff.go.jp

採用情報 Instagram



農林水産省YouTube公式チャンネル
【BUZZMAFF】ぴーきゅんTV



PIKYUN_PPSJAPAN